

事業の概要と特徴

貸貸・割賦事業

営業概況

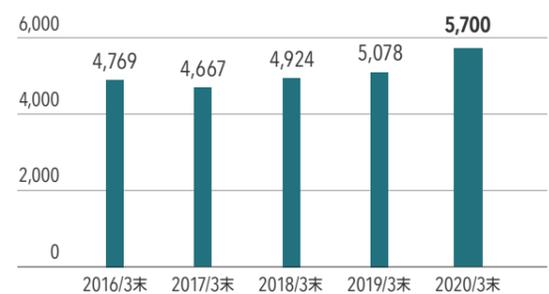
売上高及び売上総利益は営業資産残高の増加に伴い前期比増加しました。営業利益は販売費及び一般管理費の増加、与信関連費用の計上により前期比30.5%減少となりました。

売上総利益
構成比
40%

売上高・売上総利益(単位:億円)



営業資産残高(単位:億円)



事業概要

契約実行高に占めるICT製品比率はおよそ8割、官公庁・自治体比率は6割を超えており、ICTと金融で社会インフラの整備や地域経済の活性化を支えています。また、メーカー系リース会社として培ってきたノウハウを活かし、機器に保守サービスを組み合わせたメンテナンスリースや、ベンダー様向けのベンダー・ファイナンス・プログラム(商品販売におけるファイナンスサービスの提供)等を展開しています。近年は、エネルギー関連設備や建物等、取り扱う営業資産の多様化を進めています。

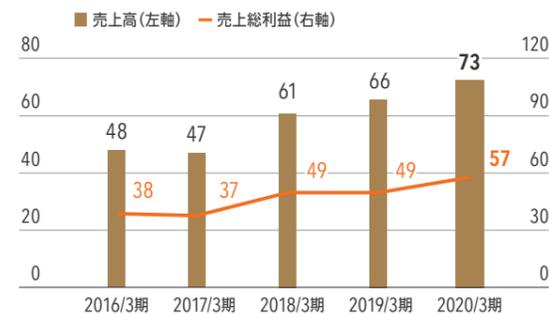
ファイナンス事業

営業概況

売上高及び売上総利益は配当収入や金利収入の増加に伴い前期比増加しました。営業利益は与信関連費用の計上により前期比6.5%減少となりました。

売上総利益
構成比
21%

売上高・売上総利益(単位:億円)



営業資産残高(単位:億円)



事業概要

企業やプロジェクト向けに融資を行う他、お客様企業とそのお取引先に対する債権流動化プログラム等を各種提供しています。プロジェクト向けには、特定目的会社(SPC)への出資という形で資金提供する場合もあります(会計上は有価証券の投資として計上し、配当として返済を受けます)。お客様の売掛金を早期に資金化するファクタリングには、お客様企業に向けた「個別ファクタリング」と、NECグループに向けた「一括ファクタリング」があります。ファイナンス事業では金利手数料のみが売上として計上されるため、売上高は大きくありませんが売上総利益ベースでは全体の21%を占めています。

リサ事業

営業概況

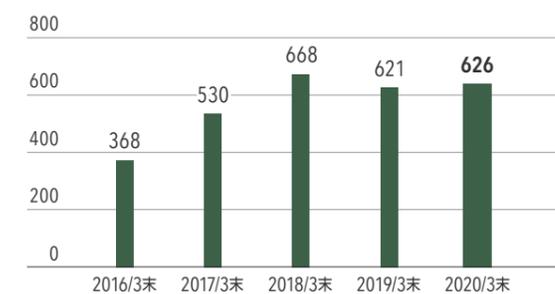
売上高及び売上総利益はファンドによる売却収入及び配当収入の伸長等により前期比増加しました。営業利益は売上総利益の増加に伴い前期比11.3%増加しました。

売上総利益
構成比
32%

売上高・売上総利益(単位:億円)



営業資産残高(単位:億円)



事業概要

2010年に当社グループに加わった株式会社リサ・パートナーズが行う全ての事業を区分しています。リサ・パートナーズは、地域企業等が抱える経営課題に対し、資金面で支援する「投融資」と、金融・不動産等の専門の見地から助言する「アドバイザー」の両面から、お客様に最適な解決策として事業成長支援、資本効率改善、債権の健全化、不動産の有効活用等のサービスを提供しています。主に金融法人向けに営業活動を展開してきた経緯から、全国180を超える地域金融機関とのネットワークを有しており、官公庁・自治体や事業法人をお客様とする当社とは異なる顧客基盤を有しています。

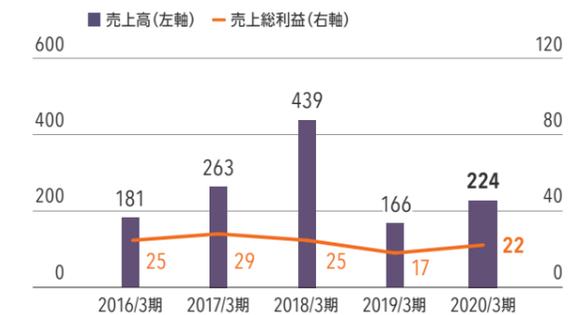
その他の事業

営業概況

売上高は大型案件の売却売上の計上等により、前期比34.8%増加しました。営業損失は売上総利益の増加に伴い前期比改善しました。

売上総利益
構成比
7%

売上高・売上総利益(単位:億円)



営業資産残高(単位:億円)



事業概要

このセグメントには、リース満了品の中古販売やリース契約に付随する保守料回収の手数料に加え、ストラクチャードファイナンス組成等の手数料、お客様の債権管理に関する業務効率化やアウトソーシングニーズに対する業務代行サービス等が含まれます。また、PFI・PPP事業(民間の資金やノウハウを活用して公共施設等の建設から運営までを行う官民連携事業)や、ベンチャー企業投資事業、エネルギー事業、ヘルスケア事業も含まれます。エネルギー事業では太陽光発電事業や地域新電力会社の運営、電力の買い取り及び販売等を、ヘルスケア事業ではヘルスケアリート向けのウェア・ハウジング・ビジネスを行っています。